

ホクレン 2018.7.12-13木 金

ホクレン・ディスタンスチャレンジ2018

DC 番外編

タイムトライアル
朝練・午後練



タイムトライアル

山下 真生 選手 ×



北村 聡

監督代行

ホクレン・ディスタンスチャレンジに挑んだ選手たち。
大会が行われない日の練習に密着しました。

「タイムトライアル」とは
レース同様にタイムを
追って、現状の中で力
を出し切る練習

LAURUS



自分の限界を 超える



北村監督代行が山下選手を引っ張る形で練習がスタート。徐々にペースを上げていきます。



山下真生選手 21歳 入部4年目
明るく茶目っ気タップリで、チームの中でもみんなの心を
楽しませてくれる存在。
職場でも人気を集めている山下選手です。



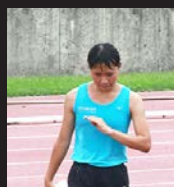
苦しそうな表情を見せる山下選手へ声をかけ、
背中を押しながら限界を超えさせようとする北村監督代行。

山下選手は7月6日の茨城県陸上競技選手権大会 1500mに出場してから
7月9日に北海道入りしました。
この日の練習は3000mのタイムトライアル。

緊迫した雰囲気の中、トラックに入る山下選手と北村監督代行。
上村チーフマネージャーと黒澤マネージャーも後に続きます。

より速くなるために、そしてタイムを効果的に縮めるための練習が始まりました。
その光景は見ている側も息をのみ、思わず涙が溢れてくるほどの壮絶なものでした。

3名のスタッフが山下選手の成長を願い情熱を傾け続ける。
その練習後には、山下選手の瞳にもキラリと光るものがありました。



朝練

×

午後練



AM5:50

北海道のヒンヤリとした空気に包まれる中、一日の練習がスタートします。



自分を信じ、仲間を信じ、絆を深めている11名の選手たち。チャンスは与えられるものではない。自分で掴み取っています。

